



湯沢市家庭教育支援チーム **わわと和輪人**

ゆざわのまち・ひと・しごと

おらがまら

湯沢市家庭教育支援チーム「和輪人」が、文部科学大臣表彰を受賞しました。

「家庭教育支援チーム」とは、子どもたちの健やかな育ちを支え、保護者が安心して家庭教育を行うことができるよう、主体的に家庭教育支援に取り組む団体として文部科学省に登録された団体で、「和輪人」は、現在13人のメンバーで活動しています。



A英会話講師を招いて開催されたクリスマスイベント **B**「お茶っこサロン」（湯沢北中学校）
Cリーダーの後藤さんは各種講演会や研修会において講師を務めている

「子育て中のご家庭を応援したい」「子育てのお手伝いができたら」という思いを持つメンバーが集まった和輪人。子育て経験者をはじめとして、元教員やPTA役員、地域学校協働活動推進員など、メンバーの経歴はさまざま。親子参加型のイベントなどを企画し、親子の学びや気付き、交流の場を提供しています。

忙しい保護者のかたがたに、ゆっくりお茶を飲みながら、おしゃべりしてほしい。相談でなくても、メンバーに気軽に声をかけてほしい」と話します。

新しい依頼も増え、活動の場を広げる和輪人。後藤さんは「私たちは、子どもと保護者が笑顔になれる場をつくってきたいと思っています。そして、ご家庭の皆さんの頑張りを支え、地域とのつながりや専門機関との橋渡しのお手伝いをして、保護者だけが頑張りすぎる子育てでなく、かつて自分の子どもが地域の人にも育てたように、地域のみならず子どもを育てていけたらと思っています」と話してくれました。

地域で支え、子育て家庭を笑顔に



▲加賀谷雄勝地域振興局長から齋藤和子さん(写真右)に勲記が伝達されました。

故 齋藤 孝史 氏(享年80)

平成11年4月から平成17年10月まで、平成21年11月から平成29年10月に至るまで湯沢市議会議員として、14年6カ月の長きにわたり地方自治の発展に尽力されました。この間、産業建設常任委員会副委員長を務め、豊富な知識と経験により、地方自治の進展と地域振興に多大な貢献をされました。

「ご家族から「思いがけず大変な名誉な章をいただき、本人も大変喜んでると思います。ご支援、ご協力いただいた皆さまに深く感謝いたします」

死亡者叙勲 旭日章(地方自治功労)

功労・功績をたたえて



菅 良男 氏(88)

「大変立派な章をいただき、ありがとうございます。これほどとえに地域の皆さまのおかげと、深く感謝いたします」

高齢者叙勲 瑞宝章(消防功労)

昭和29年、雄勝町消防団に入団。昭和59年に班長へ昇格。昭和62年から退団される平成元年まで副分団長を務められました。消防人として消防団の訓練や火災現場において、優れた指揮能力で団員の指揮統率にあたり、地域住民の安全・安心と災害防止に専心努力されました。



宮原 保夫 氏(76)

「多くの市民の皆さまに生涯学習活動に参加いただき、人生を豊かに過ごせるように、今後もお手伝いできればと思います」

文部科学大臣表彰(社会教育功労)

現湯沢市社会教育委員の会議議長、秋田県社会教育委員連絡協議会理事。平成12年に旧湯沢市社会教育委員に任命され、市町村合併後は同副議長、議長を歴任して市社会教育中期計画の策定に尽力。長年にわたり地域における社会教育政策の推進に貢献されました。

「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る 文部科学大臣表彰

平成29年度にチーム結成。子育て家庭への学びや交流の場の提供、相談対応、情報提供などを通して、家庭教育の充実に尽力されました。また、地域と連携してさまざまな活動を行うことで、「人づくり・つながりづくり・地域づくり」にも寄与されました。



湯沢市家庭教育支援チーム **わわと和輪人**

(写真はリーダーの後藤 孝(さん) 「これからもチームで協力して、子どもや子育て家庭に寄り添う活動を続けていきたいと思います」

